

シバザクラをあなたの手で

ひろげよう・守ろう・育てよう

「第25回全国都市緑化ぐんまフェア」のサテライト会場となる赤城南面千本桜で、5月27日から6月17日までの毎週日曜、計4回行われた芝桜ひろげたい運動。約5,000人の市民ボランティアの協力で7万株のシバザクラが植栽されました。ありがとうございました。

今後も引き続き植栽を進めますので、シバザクラを会場へ持参し植栽できる人は公園管理事務所ご連絡してください。

芝桜ひろげたい運動のお知らせ
「芝桜ひろげたい運動」で植栽したシバザクラを市民の手で守り育てるため、「芝桜まもりたい運動」を展開します。これは、植栽したシバザクラ周辺の除草を行うもの。みんなで守り、育てていきましょう。
日時 7月8日・8月5日(日)、午前8時～9時(雨天中止)
会場 赤城南面千本桜(みやぎ千本桜の森)
用意する物 軍手、タオル、飲み物など
○：問い合わせは都市緑化フェア推進室 ☎890-6528、公園管理事務所 ☎210-2010へ。



花がいっぱい咲きますように

みんなので伝えてまちの魅力

「花・緑」テーマに「一地区一自慢」を募集

本市の魅力を再発見して広く紹介する「一地区一自慢」を募集します。今年のテーマは「花・緑」。皆さんの地区で行っている花いっぱい運動や緑化活動などを自慢してみませんか。

■一地区一自慢とは
それぞれの地区で親しまれ、大切に守り育てられている自然や行事、

活動などが数多くあります。これらの魅力や特色、素晴らしさを再認識し、広く紹介することで、地区のつながりや愛着を深め、特色あるまちづくりを進めるものです。

活動などが数多くあります。これらの魅力や特色、素晴らしさを再認識し、広く紹介することで、地区のつながりや愛着を深め、特色あるまちづくりを進めるものです。

活動などが数多くあります。これらの魅力や特色、素晴らしさを再認識し、広く紹介することで、地区のつながりや愛着を深め、特色あるまちづくりを進めるものです。

市内10地区で寄せられた意見など紹介

「環境」をテーマに市政懇談会を展開中



活発な意見交換がされています

市内23地区で4月から順次、市政懇談会を開催しています。テーマは「わたしたちの環境」。ゴミの減量化やリサイクル、地球温暖化問題など、理解と認識を深めましょう。また、皆さんからの意見や提案を直接市長が伺い、今後の市政運営の参考にします。

紙のリサイクル

Q 新聞や雑誌、段ボール、牛乳パックなどはリサイクルできると聞いていますが、そのほかにはどのような紙がリサイクルできますか。

A カタログやパンフレット、包装紙、紙箱、紙袋、メモ用紙などリサイクルできます。これらは雑古紙として紙袋などにまとめて入れ、地域などで行われる有価物集団回収や市有施設に設置されている紙リサイクル庫に出してください。ただし、シュレッダーにかけられた紙、油や食べ物などで汚れた紙、プラスチックや防水加工された紙などはリサイクルできませんので可燃ゴミとして出してください。雑古紙のリサイクルが徹底すれば、ゴミの減量化がこれまで以上に進みます。

汚れた物のリサイクル

Q 空き缶や牛乳パックなど、洗わずに出してもいいですか。

A 不純物が混ざっているリサイクルの品質が落ちるため、再生業者が引き取ってくれません。必ず洗ってから出しましょう。

CO₂ダイエット宣言

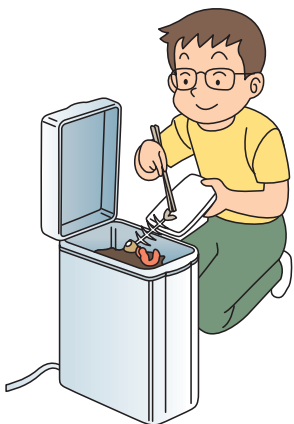
Q 昨年行われたCO₂ダイエット宣言運動に参加しました。環境を考慮して行動する良い機会なので、毎年実施してもらえないでしょうか。

A CO₂ダイエット宣言運動は今年も実施します。この運動は、毎年新たに宣言するものです。昨年は、約6万人の市民が参加し、地球温暖化を防ぐため、日常生活を見直し、身近にできることから取り組んでもらいました。地球環境の保全などについて意識を持って行動するきっかけになります。さらに多くの皆さんに参加してもらえよう、期待しています。

生ゴミの処理

Q 夏になると、生ゴミの処理に困ってしまいます。何か良い対策はないでしょうか。

A 電動式生ゴミ処理機を購入すると費用の2分の1、3万円を限度に助成します。これを使えば、ゴミの



量も減りにおいもなくなります。夏の生ゴミ対策の一つになると思います。

★以上4件の問い合わせは清掃業務課 ☎890-6272へ。

出前講座

Q ゴミの減量化やリサイクル問題などを地域の人に理解してもらうため、公民館などで説明をしてもらえないでしょうか。

A 「それゆけ！まえばし出前講座」という制度があります。おおむね10人以上が集まれば、専門知識を持った担当職員が、会場へ出向いて、説明をします。講座希望日の1カ月前までに生涯学習課 ☎890-5824へ連絡してください。

また、10人以上のグループを対象に、市有バスを使った六供・荻窪清掃工場や最終処分場の無料見学も行っています。申し込みは清掃業務課 ☎890-6272へ。